

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 炭酸水素ナトリウム(重曹)を多くふくみ、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。湯上がりがさわやかな温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 45.2℃ 184ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H27.12.18)

浴槽の種類とその状況： 大浴場 ユニット浴室(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況： なし

加温の状況： 気温の低い期間のみ加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 3時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日完全にお湯を抜いて清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成27年12月18日

施設名 介護老人保健施設 有隣

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会